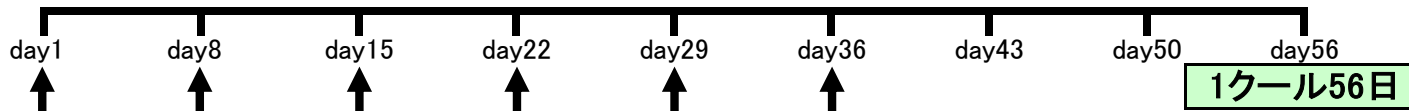


# がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	非小細胞肺癌	weekly CBDCA+weekly PTX +RT→CBDCA+PTX
投与予定	休薬を含めて1クール56日1クール施行後、1クール21日2クール施行	



**Day1**

ジフェンヒドラミン 50mg 内服

点滴静注 30分  
グラニセトロンバッグ3mg 100ml  
デキサメタゾン 6.6mg  
ファモチジン 20mg

点滴静注 30分  
生食 100ml

★プライミング・フラッシュ 生食必要★

点滴静注 60分  
生食 250ml  
パクリタキセル 40mg/m<sup>2</sup>

点滴静注 60分  
生食 250ml  
カルボプラチン AUC=2

**Day 8、15、22、29、36**

Day1と  
同内容

・放射線治療併用day1から開始  
1回2Gy 30回 総線量60Gy  
・放射線治療終了後 3週間の休薬

・本レジメンにおける体表面積は藤本の式で計算。又、GFRに関してはCalvert式のGFRをJelliffeの式から計算。

※パクリタキセルの投与時には0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること

放射線化学療法終了後  
地固め化学療法  
3週毎2クール施行

アプレピタント 125mg 内服

ジフェンヒドラミン 50mg 内服

点滴静注 30分  
生食 100ml  
パロノセトロン 0.75mg  
デキサメタゾン 16.5mg  
ファモチジン 20mg

点滴静注 30分  
生食 100ml

★プライミング・フラッシュ 生食必要★

点滴静注 180分  
生食 500ml  
パクリタキセル 200mg/m<sup>2</sup>

点滴静注 60分  
生食 250ml  
カルボプラチン AUC=5

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
パクリタキセル	40 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内 30mg 内 100mg	
カルボプラチン	AUC=2	#REF! mg/body	mg/body	内 150mg	男性投与量
				内 450mg	女性投与量
		#REF! mg/body	mg/body	内 150mg 内 450mg	

## <放射線化学療法終了後>

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
パクリタキセル	200 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg/body	mg/body	内 30mg 内 100mg	
カルボプラチン	AUC=5	#REF! mg/body	mg/body	内 150mg	男性投与量
				内 450mg	女性投与量
		#REF! mg/body	mg/body	内 150mg 内 450mg	

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
ジフェンヒドラミン	50mg	パクリタキセル投与30分前までに内服	day1、8、15、22、29、36
ジフェンヒドラミン	50mg	パクリタキセル投与30分前までに内服	地固め化学療法 day1
アプレピタント	125mg	カルボプラチン投与60分前までに内服	地固め化学療法 day1
アプレピタント	80mg	分1 朝食後	地固め化学療法 day2、3
デキサメタゾン	8mg	分2 朝昼食後	地固め化学療法 day2~4